

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

久しぶりのヤクスギランド
神山小学校 6年 細川 そら
ぼくは、お父さんがイドなので、よく山
を登りにいったりしますが、今年はまだいっ
てないので、お父さんと弟といっしょにヤク
スギランドに行くことになりました。車で山
道をどんどん登っていくので耳がいたくなり
ました。車からおりるととてもすずしかった
です。弟はお腹がやわいりなので心配になり
ました。
登り初めるとお父さんが
「雨がふったあとで、木の根がすべりやすい
から気をつけてい
といました。ぼくは、木や根をなすべくふ
まないようにしました。ぼくは、今までシカ
いがないかな。虫いがないかな。この木大きいな
どとしか考えたりしませんでした。しかし、雨
のふったあとで、植物がかがやいていました。
その中でもユケがきれいでした。ぼくはお父
さんにききました。

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

20×20



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

No. _____

屋久島にとれくさいユケの種類あるの。
 お父さんが、
 約六百種類ほどあるよ。
 といいました。ぼくは、すごいと思いました。
 先へ進むとお父さんが
 このユケすきなんだ。キノキゴケっていう
 んだ。
 と教えてくれました。さわってみると、ふわ
 ふわしていました。このことでぼくもキノキ
 ゴケがすきになりました。これがふとんだ。
 たういいのになりーと思いました。登りおわっ
 て帰るとき弟がお腹をこわしました。やっば
 りこわしたと思いました。
 ぼくは、山登りは晴水の日もいいけど雨の
 日の方がすきになりました。植物は雨がふれ
 ばきれいになり、その中でもユケが一番きれ
 いです。そして、ぼくは屋久島の緑の中でユ
 ケは大切だと感じました。

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

